

## 6-12.喜入地域

### (1)地域の概要

本市の南部に位置し、地域の大半を占める山地と山間部の農村集落、錦江湾沿いの限られた平坦地で構成されています。

人口は約 1 万 1 千人で減少傾向にあり、老年人口比率は約 39.1%と桜島地域、郡山地域、吉田地域に次いで高くなっており、地域の北中部に比べて南部の過疎化・高齢化が進んでいます。



### (2)緑に関する現況と課題

メヒルギなどの地域固有の植生や美しい景観を有する自然海岸、一団の山林など、豊かな自然環境が残されており、緑被率が 86.1%と市全体の 69.2%を大きく上回っており、全地域・地区で最も高くなっています。

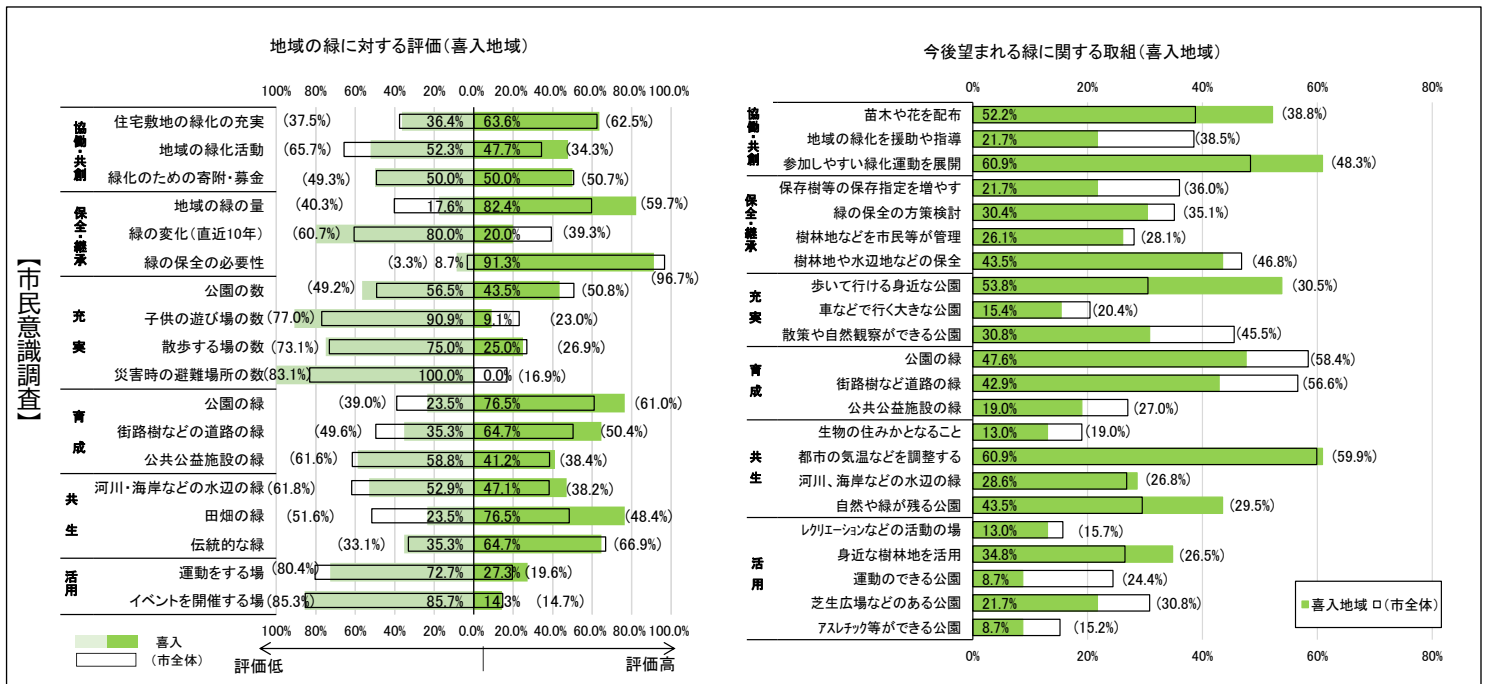
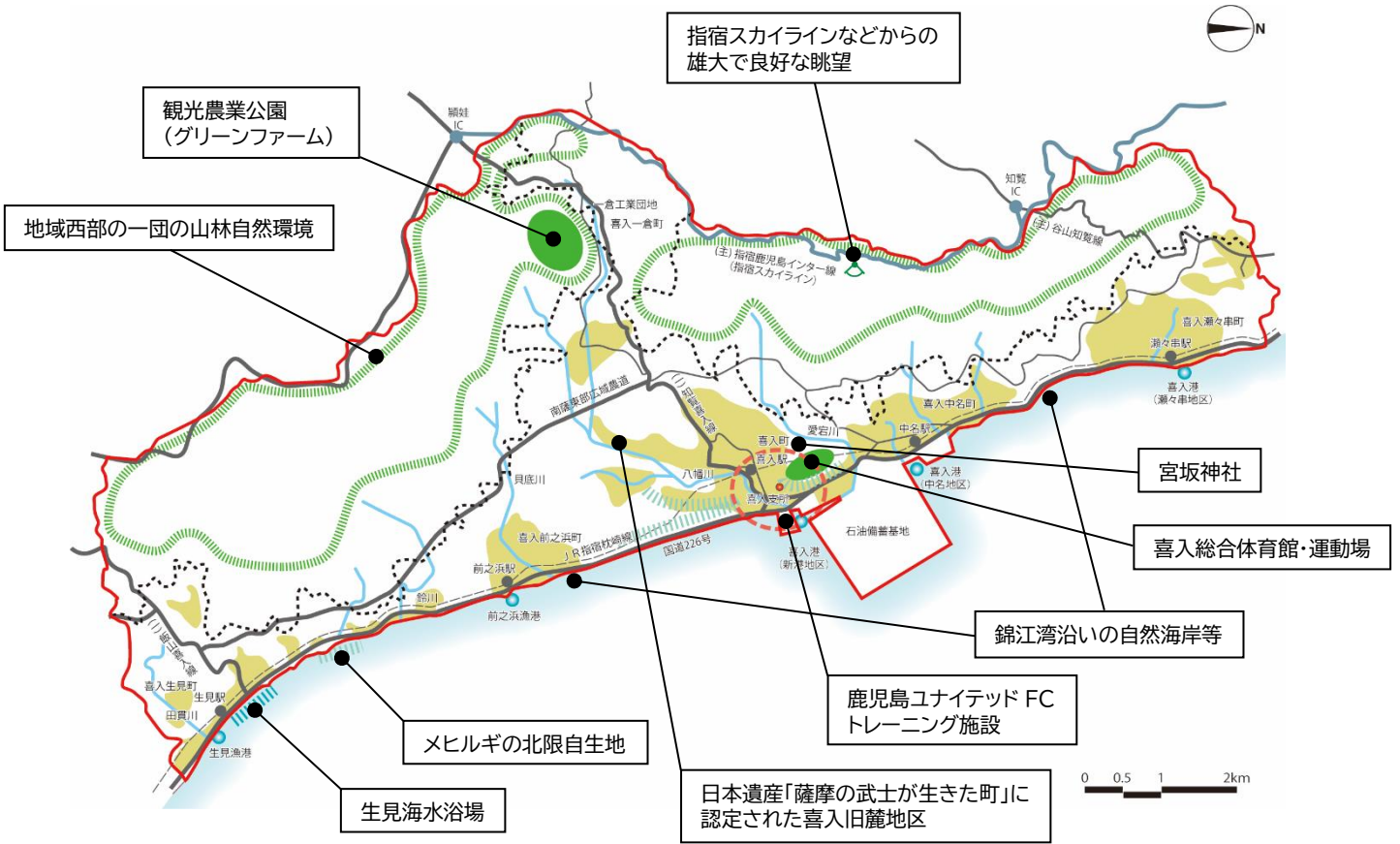
一方、地域内の都市公園は 8 箇所あり、1 人当たりの都市公園面積が 0.93 m<sup>2</sup>/人と、市全体の 7.9 m<sup>2</sup>/人に比べ非常に低く、全地域・地区で最も低くなっていますが、都市公園以外の施設として喜入総合体育館・運動場、観光農業公園（グリーンファーム）など、レクリエーションやグリーン・ツーリズムの拠点施設が整備されているほか、景観形成重点地区であり、日本遺産に認定された「薩摩の武士が生きた町」喜入旧麓地区などの史跡やプロサッカーチームのトレーニング施設等を有しています。

市民意識調査結果をみると、「地域の緑の量」が多い、「緑の保全が必要」と考える市民の割合が高い一方、「直近 10 年間の緑の量」が減った、「災害時の避難場所」、「子供の遊び場」等としての公園・緑地が少ないと考えている市民の割合が高くなっています。また、「参加しやすい緑化運動の展開」や緑による「都市の気温などを調整」する機能の向上を望む市民の割合が高くなっています。

喜入地域の特徴的な結果としては、上記のほか、市全体と比べ、「田畑の緑」が多いと感じている市民の割合が 20%以上、「地域の緑化活動」への参加意向、「公園」や「街路樹等の緑」が多いと感じている市民の割合が 10%以上高くなっています。また、「歩いて行ける身近な公園」の充実を望む割合が 20%以上、「苗木や花の配布」を望む割合や「自然や緑が残る公園」を利用したい意向が、10%以上高くなっています。

これらのことを踏まえ、美しい自然海岸等や一団の自然環境を保全・活用するとともに、市民等との協働・共創による緑化の促進や、調和のとれた公園・緑地の配置拡充、観光農業公園や喜入総合運動場等の拠点施設を活用した交流の促進が必要であると考えられます。

【喜入地域の緑に関わる主な資源】



(資料) 第二次鹿児島市まちと緑のハーモニープランの策定に関する市民意識調査 (令和2 (2020) 年度)

### (3) 緑に関する方針(喜入地域)

美しい自然海岸等や歴史的まち並みの保全と

観光農業公園等を活用した交流の促進

一団の山林や錦江湾沿いの美しい自然海岸等の保全を図るとともに、自然や伝統的な街並みが残る喜入旧麓地区の良好な景観を保全するほか、市民等との協働・共創による彩り空間の創出や住民ニーズに応じた調和のとれた公園・緑地の配置・拡充、観光農業公園（グリーンファーム）や喜入総合運動場などを活用した交流の促進を図ります。

### (4) 基本方針ごとの主な施策・事業

#### 〈1. 協働・共創〉

- 花と緑の彩り活動の促進
- 公園愛護活動や街路樹愛護活動の普及拡大

#### 〈2. 保全・継承〉

- 緑地保全制度の活用（河川区域、農業振興地域整備計画や森林整備計画に基づく取組、景観法に基づく規制と保全、特定用途制限地域の活用及び開発許可の規模引下げの検討）
- 自然海岸等の保全（生見）
- 自然景観等に配慮した親水空間とその周辺の緑地の維持・保全
- 保存樹等の保護の推進（喜入小学校内、メヒルギ群生北限地、キイレットトリモチ自生地等）
- 緑の維持・保全によるうるおいのある都市景観の形成等の推進
- 緑の維持・保全による防災・減災等の推進

#### 〈3. 充実〉

- 緑のレクリエーション拠点の公園等の充実（観光農業公園（グリーンファーム）、喜入総合運動場）
- 公園・緑地のバリアフリー化等の推進
- 公園施設長寿命化計画の推進
- 地域の実情に応じた公園・緑地整備の推進（民有地等の借上げによる公園整備等）

#### 〈4. 育成〉

- 民間施設の屋上・壁面緑化の促進と制度拡充の検討
- 街路樹及び公園樹の再生（質の転換）
- 公共施設の屋上・壁面緑化等の推進
- 学校校庭の芝生化等の維持・保全（喜入小・中、瀬々串小、中名小、前之浜小等）

#### 〈5. 共生〉

- 学校や地域における環境学習・環境教育の促進
- 自然観察の場の活用  
（グリーンファーム自然遊歩道、メヒルギ群生北限地、キイレットトリモチ自生地）

#### 〈6. 活用〉

- 市民農園としての活用（観光農業公園（グリーンファーム）、喜入瀬々串農園）
- グリーン・ツーリズムの推進
- 企業等による公園・緑地等の活用（喜入総合運動場）
- イベント等による公園・緑地等の活用（観光農業公園（グリーンファーム）、喜入総合運動場）

■喜入地域の緑の方針図

